

第 6 5 4 回 2018 年 7 月 度 月 例 会 レポ ー ト

2018 年 7 月 28 日 (土) 晴れ時々強風 (台風 12 号接近前)

場 所 大飯郡高浜町音海 ウミック 港内筏
柴田尊弘

今回は大型台風 12 号が接近中で、天候状況次第では午前中で納竿条件での大会です。

(約 7 年間休会していましたが、今年の 6 月より関西チヌ研に復帰。大会参加してます。)

松元会長の車に相乗りで会長宅を 21 時 30 分頃出発。途中でサワムラとマックス武庫川店に立寄り追加の餌等を購入して中国道宝塚より現地に向け移動するも、即、事故渋滞に巻きこまれ 1 時間以上全く動かず状態に。その後は順調に走行、西紀 S A で軽食と少しの仮眠を取り再出発。4 時頃現地に到着。秋山さんはすでに到着済みで車内で仮眠されている様子。出船場所付近に荷物を降ろし車を駐車場に移動後少し仮眠をとる。

5 時過ぎ受付 5 時 30 分出船で私は 1 人で港内②番筏で松元会長と秋山さんは 2 人で港内⑥番筏で釣り開始。ここ数日のチヌ釣果は 40 cm 前後が良く釣れており良型の期待がもてそうです。

筏の真ん中に釣座を決め朝一番まずはボケと沖アミでモーニング。海底は思ったより水深が有り 20m 以上です。底にはまだ餌取りが居ない? 状態ですが、仕掛けを上下して誘いますと餌取りがいました。手の平サイズのアジ、チャリコ等々が交代で針掛りします。仕掛けが着底する迄にさし餌が持たないので 30 分程であきらめて団子釣り開始。(ボラさん来て下さい!)

少し大きめのあんこ入りの団子(沖アミ、サナギミンチ、コーン等)を 5~6 個投入。潮の流れは緩く完全ふかせ仕掛けです。団子が割れてからさし餌を少しでも動かさずと餌取りが針に掛かります。何度も団子を打ち返し刺し餌を動かさずアタリを待ちますが本命らしきアタリはありません。仕掛けを回収するも釣針のみで仕掛けを動かさなくても刺し餌を取られてしまいます。晴天の猛暑の中での釣りですが台風の強、弱風のおかげでさほど暑さは感じなく風の影響で涼しく釣りに集中できます。

午前中はこのような状況が続き釣果は無し。チヌは必ず居るはず! と信じて頑張って穂先の動きに集中します。12 時少し過ぎた頃から回収した仕掛けに餌が残る様になり、僅かですが時々団子を突ついてくれ、団子が割れてから本命? らしきの穂先にもたつく微妙な動き?(まさかのチヌのアタリ?) リールの糸フケを最小限にして竿で大きく合わせると魚の抵抗を感じ、慎重に 2 度合わせしてタモに収める。引きは強かったのですが 37.5cm でした。大きめのあんこ入り団子を 7、8 個投入してから昼食を取り 30 分後に釣り再開です。午前中に比べて風がかなり強く成ってきましたが、何とか頑張れそうです。餌取りの反応が弱く釣り易い状況で納竿 1 時間前に同じような難しいアタリでしたが、33cm (2 匹目) がタモに収まり 15 時納竿となりました。私の好きなボラのアタリが無かったのが残念でした。台風前の悪天の中、大会参加された皆さんご苦労様でした。

長寸優勝 該当者無し

匹数優勝 柴田 2 枚 (37.5cm, 33cm)

参加者 松元会長、秋山副会長、柴田